



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏

140th
anniversary

時を守り

場を清め

礼を正す

みんなでよりよい八幡小をめざします



本年度、八幡小の児童全員が目指すスローガンを「時を守り 場を清め 礼を正す」に決めました。教育学者である森 信三氏の言葉で、学校だけでなく職場などでもスローガンとしてよく使われているようです。

時間を守ること、身の回りをきれいに掃除すること、挨拶をしたり状況に応じた言葉遣いをしたりすることは、自分自身を磨き高めるとともに、相手を尊重し、互いの関係をよりよくするうえで不可欠なことだと思います。いたって当たり前のことのようですが、社会全体でもなかなか難しくなっているのが現状です。

八幡小ではこれまで同様の取組を進め、着実に効果が見られますが、本年度もさらに前進していきたいものです。そのためには、児童だけでなく教員をはじめ、保護者の皆さんや地域の方々も含めての取組が大切だと考えます。ご家庭でも声かけをお願いいたします。

また、学期ごとに具体的な「めあて」を示して、学校全体で取り組んでいきます。本年度のめあては **あ い う え お** にまとめます。全員が1学期のめあてを守ることができるよう、がんばってほしいと思います。

1学期のめあて

- あ … あいさつ日本一をめざしましょう。
- い … いま、何をするときか考えて行動しましょう。
- う … 美しい学校・校区づくりに取り組みましょう。
- え … 笑顔があふれる学級・学校にしましょう。
- お … 落ちついて学習に励みましょう。

学校を支える六年生！

新学期が始まって十日余り。入学式の準備に始まり、新生活のお世話、委員会活動など、見えるところ、見えないところにかかわらず、六年生が早速がんばっています。

始業式の後、六年生に話しませんが、学校の様子を把握するには最上級生だけを見れば十分です。なぜならば、その学校の「顔」として、学校全体に影響を与え、雰囲気をつくっているからです。

まだ本年度は始まったばかり。活躍の機会はこれからも控えています。素晴らしい「八幡小の顔」となることを期待しています。



朝 1日のスタートを大切に

本年度から、小学校5、6年生に「外国語」の学習が週に2単位時間（45分間×2）、また、3、4年生には「外国語活動」の学習が週に1単位時間（45分間）設けられました。八幡小では、増えた学習時間のうちの1単位時間について、クラブ活動のない3年生を除く4、5、6年生は、「45分間を3分割して、朝学の時間（8：35～8：50）3回分を充てる」ようにしました。つまり、朝学の時間も、通常の授業時間になるのです。



もちろん、朝学の時間が大切なのは4、5、6年生だけではなくありません。どの学年でも、スキル学習や読書、暗唱など、1日のスタートとなる朝学の時間が充実していたら、その後の学校生活により効果を与えることにつながると考えます。

そこで、本年度から登校時間を「8：00～8：20」としました。余裕をもってスムーズに学校生活のスタートを切ることができるよう、ご家庭の協力をお願いいたします。また、欠席等の連絡もそれまでに確実にお願いいたします。